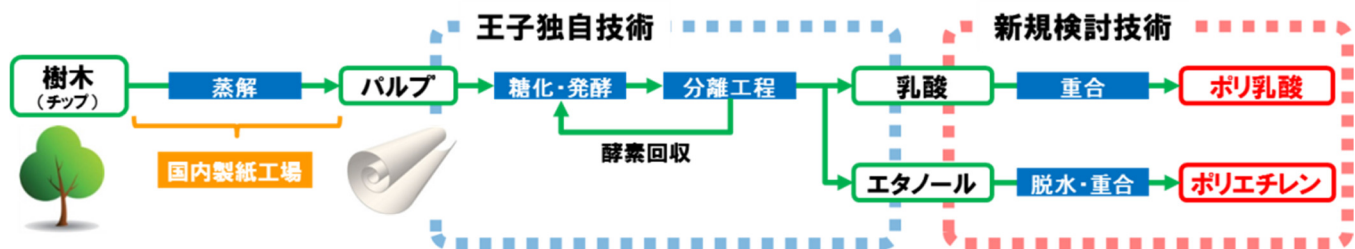


パルプを原料とした国産プラスチック製造検討について ～環境省の委託事業に採択～

王子ホールディングス株式会社(社長:加来正年、本社:東京都中央区)のバイオプラスチック(ポリ乳酸、ポリエチレン)開発事業が、双日プラネット株式会社(社長:有賀謙一、本社:東京都千代田区)と共に、環境省が行なうCO₂排出抑制及びプラスチック資源循環システムの構築を目的とする委託事業「令和元年度脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業」^{※1}に採択されましたので、お知らせいたします。

従来の石油を原料とするプラスチックを、持続可能なバイオマス为原料としたバイオプラスチックに置き換えることで、大気中へのCO₂排出を抑制し、地球温暖化防止に貢献することを目指します。一般的なバイオプラスチックは主にサトウキビやトウモロコシなどの可食原料から製造されますが、本事業では非可食である樹木由来のパルプを原料としたポリ乳酸やポリエチレンの製造を実証します。これにより、食品原材料との競合をも無くした非可食バイオプラスチックの普及を目指します。



双日プラネット株式会社では既に2012年よりBraskem社(ブラジル)製のグリーンポリエチレン(サトウキビ由来)の販売・普及活動を行っています。今後、王子ホールディングスではパルプからのポリ乳酸、ポリエチレンの製造検討を、双日プラネットでは既存のバイオプラスチック販売網を活かし、本実証事業で製造したバイオプラスチックのユーザー側での利用性やリサイクル性の確認、LCA解析、マーケティングなどを行う予定です。

※1:「プラスチック資源循環戦略」(令和元年5月31日決定)に基づく環境省の取り組み。従来の石油由来プラスチックを再生可能な資源由来のプラスチックへと転換することを目的として、社会実装にかかる技術開発やリサイクルプロセス構築の実証を行うもの。

環境省再生・資源循環局総務課リサイクル推進室所管(<https://www.env.go.jp/press/107210.html>)

本件に関する問い合わせ先

王子ホールディングス株式会社 戦略企画部

TEL:03-3533-7131

双日プラネット株式会社 環境サステナブル事業室

TEL:03-6871-5901

王子ホールディングス株式会社 広報IR室

TEL:03-3563-4523 E-mail:oji-holdings@oji-gr.com